

令和7年度

加須市立きさい騎西中学校

校区内小中交流体験



第1学年

特色

- 本校の学区には5つの小学校がある。小学校の規模はまちまちであり、中学校入学後、友人関係に悩む生徒も少なくないことから、事前に中学1年生と小学6年生との交流と小学6年生同士の交流を行った。
- 小学生から中学生への質問・相談やレクレーションを行うことで、今後一緒に中学校生活を過ごす仲間との人間関係を築き、中学校生活への見通しをもたせることで、小中の円滑な接続につながる体験活動となった。

生徒の感想

- 小学校6年生のとき、中学生になることを不安に思っていた。昨年、交流会に参加して、実際に先輩の雰囲気を知ることができ、また、質問に答えてもらえて不安が和らいだ。今日の小学生の様子を見て、少しは役立てたように感じたので、安心した。

成果

- 本体験活動を通して、中学校に対する不安感が軽減した。
- 小学6年生同士の交流では、他小学校の児童との交流が進み、友人関係が築け、中学校生活が楽しみになった児童が増えた。